

男女共同参画推進の現状と課題 ～女性研究者支援を通じて～

京都大学理事・副学長（男女共同参画・国際・広報担当）でいらっしゃる稲葉カヨ先生を講師としてお迎えし、研究・医療の場での男女協働社会の実現に向けての課題や将来の方向性についてご講演していただきます。ぜひ、ご参加ください！！

平成28年

Fri

2/12

17:30～18:50

場所

臨床講義棟1階
臨床講義室1

プログラム

17:30～17:35

開会あいさつ 塩田 浩平 学長

17:35～18:35

講演 「男女共同参画推進の現状と課題
～女性研究者支援を通じて～」

京都大学 理事・副学長
(男女共同参画・国際・広報担当)

稲葉 カヨ 先生

18:35～18:45 質疑応答

18:45～18:50

閉会あいさつ 竹田 幸博 理事
(男女共同参画推進室長)



京都大学 理事・副学長（男女共同参画・国際・広報担当）

稲葉 カヨ 先生

【講演概要】

少子化と高齢化が相まって、日本の労働力人口の減少による経済的発展の維持が困難になりつつあり、女性が活躍できる社会を実現することが喫緊の課題となっている。女性研究者比率は、OECD参加国中最下位の14.6%、女性医師数も昨年12月末には6万人を越えたとは言え20.4%に過ぎない。研究・医療の場での男女協働社会の実現に向けて課題を見つめ、将来の方向性を探りたい。